

「書物が夏の夕方に飛び交う蝙蝠のように宙へ舞上る」

(1)

Example ID	a0031
Category	直喻

(2)

Text (3)

「ミスラ君は後を振返って、壁側の書棚を眺めましたが、やがてその方へ手をさし伸ばして、招くように指を動かすと、今度は書棚に並んでいた書物が一冊ずつ動き出して、自然にテエブルの上まで飛んで来ました。そのまた飛び方が両方へ表紙を開いて、夏の夕方に飛び交う蝙蝠のように、ひらひらと宙へ舞上るのです。」(芥川龍之介「魔術」:236) (4)

Context	Focus	Standard	Context
書物が	夏の夕方に飛び交う蝙蝠		のように、ひらひらと宙へ舞上る

(5)

Conceptual Mappings

Source	Relation	Target	Pattern
こうもり	=	書物	文献=針もぐら

(6)

Figurative Construction

Construction	aのようにb
Functional Type	例示

(7)

Rhetorical Effects (8)

- 生氣的 魔術によって書物が飛ぶ様子が、こうもりの動きによって描写されている。

用例一覧、直喻、「魔術」、文献=針もぐら、針もぐら（はりもぐら）、I.3160-1、生氣的、no-youda、例示、YK、YK、TK

(9)